

国内線旅客ターミナルビル「南側搭乗待合室」「到着コンコース/南」「到着口/南」等の供用について

この度、国内線再整備工事の進捗に伴い、8月29日より南側の搭乗待合室や到着コンコース、到着手荷物受取所、到着口等を供用開始いたします。

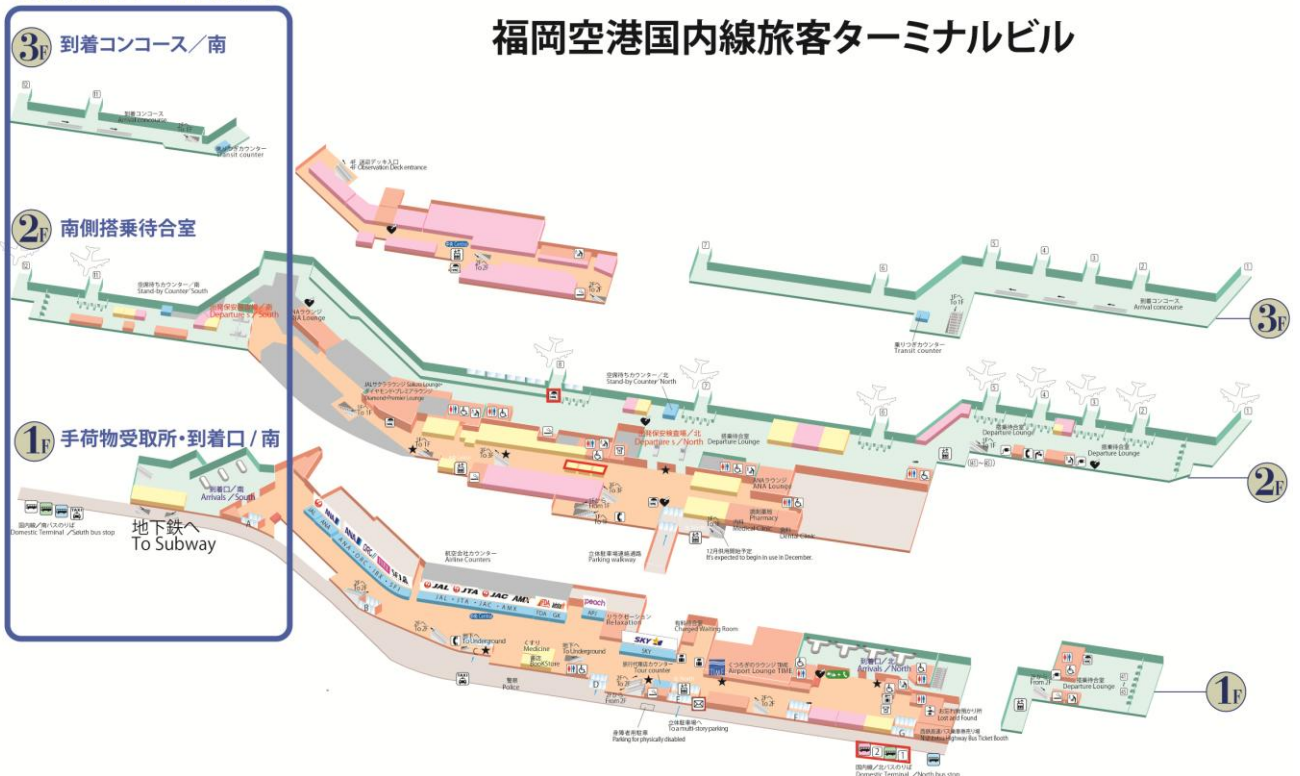
これにより、1年前に運用を始めた北側ゲートと同様に、南側ゲートにおいても出発と到着の動線が交わることなくスムーズに移動でき、利便性とセキュリティーが向上いたします。

再整備工事の工程は7月末時点で約8割まで進んでおり、今後、「地下鉄アクセスホール」や「バスラウンジ」を順次供用することとしております。

ご利用の皆さまには、建物の工事が完了する2020年1月までの間、ご不便をおかけいたしますが、快適なターミナルビルを目指して工事を進めてまいりますので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

【位置図】

南側施設 (8/29供用開始)



【今回オープンする施設の概要】

南側搭乗待合室（11,12番ゲート）

2018年8月8日に先行して供用開始した出発保安検査場/南を通過した先に、新しい搭乗待合室がオープンいたします。
あわせて物販店舗や飲食店舗も開店予定です。



搭乗待合室（イメージ）

到着コンコース/南・手荷物受取所/南

昨年8月に供用開始した到着コンコース/北と同様に、到着のお客様は飛行機を降りた後、搭乗橋内のエスカレーター等で2階から3階に上っていただき、動く歩道のある到着コンコースを通過して、エスカレーター等により1階の新しい手荷物受取所に降りていただくルートとなります。
これにより、国内線の出発、到着のお客様の混在が完全に解消され、安全かつスムーズに移動していただくことができます。



3階到着コンコース（イメージ）



1階手荷物受取所（イメージ）

【今後のオープン予定】

2019年春「地下鉄アクセスホール」供用開始

地下鉄新改札口（地下2階）から各階に直接移動可能な吹き抜け空間「地下鉄アクセスホール」がお目見えします。



地下鉄アクセスホール（イメージ）

2020年1月「バスラウンジ」供用開始

滑走路側1階中央部に新「バスラウンジ」が供用を開始します。航空機ご利用のお客様の移動がスムーズになるとともに、ゆったりとした空間でお過ごしいただける環境となります。



バスラウンジ（イメージ）

以上